

年間学習指導計画表 第二学年

第 1 学 期						期 学
漢字の 生い立ち	姿勢・執筆	用具の できるまで	書写学習の 意義	漢字 （扉）	「読書」	単 元
表 2 2	3	4	6	7	8・9	教科書 ページ
適時	1			1		配当時数 現行
適時	1			3		新
				毛筆	毛筆	用 具
漢字の起りや漢 字の形がその後ど のように変遷して きたかを理解する。	文字を正しく書く 姿勢を身につける。	筆がどのようにし て作られるか理解 する。	中学校で学ぶ書写 学習の意義につい て理解する。	「春山草木新」を行 書で書く。	書体の特徴を比較 する。	目 標
*甲骨文から、篆書、隷書、草書・行書・楷書への 字体の変遷について、写真を見ながら考え、話し 合う。	*よい姿勢での書き方、用具の置き方、筆や鉛筆の 持ち方などについて慣れる。	*筆の作り方について、写真を見て理解する。 *墨、硯、紙がどのようにして作られているか、い ろいろな方法で調べる。	*書写を学ぶことの意義について考える。 *目標に向かって自分の学習の進め方を考えるた めの「学習カード」作成について話し合う。	*漢字の行書の書き方について想起し、書く意欲を 喚起する。	*楷書や行書の筆使い、書体の特徴を理解して書 く。	主 な 学 習 活 動
文字を文化として捉える および留意事項		文字文化に関する知識	文字を文化として捉える		伝(2)イ 書体の特徴を捉える	新学習指導要領との対応 および留意事項

用具（Fペン：フェルトペン、Sペン：サインペン）  
 新学習指導要領との対応（書：「書くこと」の領域と関連するもの。）  
 伝：「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」と対応するもの。）

3 学 期		第 2 学 期					
		□ 漢字と 仮名					
・案内状	文字に親しむ	「いろは」	仮名 行書に調和する	「万葉の里」	(扉)	行書のまとめ	「伝統」
22・23	20・21	18・19	17	16 14 }	13	12	10・11
1	1	1	1		1	1	1
1	2	2	1		3	1	2
万年筆	万年筆 鉛筆	万年筆 Sペン 鉛筆 毛筆	鉛筆	毛筆	Sペン	鉛筆	鉛筆 毛筆
書く。	書式に従い、ていねいにわかりやすく。	行書と仮名の調和を確かめながら書く。	行書に調和する平仮名の書き方を理解して書く。	筆脈に注意して書く。	漢字と仮名のつり合いを考えて、調和よく書く。	同じ部首をもつ漢字の行書を書く。	行書の筆使いに慣れ、字形を整えて書く。
よく書く。	*横罫用紙を使い、案内状の書き方を理解する。 *封筒の横書きの書き方を知り、わかりやすく配置	*楷書や行書と仮名のつり合いを考えて書く。 *楷書や行書と仮名の調和について、学習したことを想起して書く。	*文字から文字への筆脈に気をつけて書く。 *「いろは」48字を、行書の筆使いや字形に気をつけて、小筆で書く。 *楷書に調和する平仮名の書き方との違いを理解する。	*行書に調和する仮名の書き方を理解して書く。 *文字から文字への筆脈に気をつけて書く。	*漢字と仮名の交じった行書の書き方について関心を持つ。 *行書の筆使いの特徴を考えながら、漢字と仮名のつり合いに気をつけて調和よく書く。	*行書の特徴に気をつけて、漢字の部首や熟語を行書で書く。	*行書の特徴である点画の連続や省略、筆順の変化に気をつけて書く。 *行書にもいろいろな書き方があることを理解する。
書写の日常化	伝(2)アイ 書(1)アイエ (2)ウ	伝(2)アイ 書体の選択 古典学習との関連	伝(2)ア	伝(2)ア	伝(2)ア	伝(2)ア 書写力の確実な定着	伝(2)ア

		第	
発展的学習	力だめし	生活と書写	
絵手紙を書く			
26・27	28	24・25	
適時	適時	1	
適時	1	1	
毛筆			
効果的に表現する方法を考えて書く。	学習したことがどれほど定着したかを確かめる。	目的や必要に応じて、効果的な書き方をくふうする。	
<p>*絵手紙の書き方について考える。</p> <p>*墨の濃淡、文字の大小など、毛筆による表現をくふうして書く。</p>	<p>*これまでに学習したことを生かして、設問について適切に答える。</p>	<p>*目的や必要に応じた用具を選び、注目させる書き方をくふうする。</p> <p>*ポスター、案内板、パネルなど、効果的な書き方を考えて書く。</p>	
伝(2)アイ 書(1)アウオ (2)アウ 書写の日常化	伝(2)アイ 書写力の確実な定着	伝(2)アイ 書体の選択 他教科との関連指導	

年間学習指導計画表 第二学年

用具（Fペン：フェルトペン、Sペン：サインペン）

新学習指導要領との対応（書：「書くこと」の領域と関連するもの。）

伝：「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」と対応するもの。）

第 1 学 期							期 学	
漢字と 仮名			漢字				単 元	
(扉)			「人権尊重」		「創造」		(扉)	
主教材			34 32 }		30 ・ 31		29	
「友と語る夢」 「レモンの香り」			35				教科書 ページ	
・レポート			38				1	
			1				現行	
			1				新	
鉛筆			毛筆		毛筆		用具	
鉛筆			Fペン		鉛筆 毛筆		毛筆	
毛筆			毛筆		毛筆		毛筆	
目 標			漢字と仮名の調和 を考え、行の配置を くふうして短歌を 書く。		字形に注意して、配 置よく書く。		漢詩を行書で書く。	
配列に注意して、読 みやすく書く。			平仮名・片仮名の筆 使いを理解して、漢 字と調和させて書 く。		行書の特徴を理解 し、筆脈に気をつけ て書く。		漢字の行書の書き方について関心をもち、	
*横罫用紙を使ったレポートの書き方を理解する。			*配列・配置に気をつけて書く。 *自分のめあてを決めて、教材を選択して書く。		*点画の連続や省略、形の変化などに気をつけて書 く。 *「しんにょう」の筆使いに気をつけて書く。		*漢字の行書の書き方について関心をもち、	
伝(2)ア 他教科との関連指導			伝(2)ア		伝(2)ア		新学習指導要領との対応 および留意事項	
書(1)ア (2)イ			伝(2)ア		伝(2)ア		古典学習との関連	

第 3 学 期			第 2 学 期					
発展的学習	補充資料	漢字一覧表	力だめし	学習のまとめ	生活と書写			
書(つ)	色紙や短冊に	「雄大な自然」 (温故知新)				俳句と短歌		好きなことば
44・45	56 53 }	52 49 }	48	46・47	42・43	40・41		39
適時	1		1	1	1	1		1
適時	1			2	1	1		1
鉛筆	毛筆	毛筆	万年筆	Fペン 毛筆		筆ペン Fペン 毛筆		Sペン
	仮名を連続で書く。	漢字と平仮名の調和を考え、氏名の位置や大きさにも注意して、配置よく書く。		中学校での書写で学習したことを生かして書く。	日常生活のさまざまな場面で、これまでの学習を役立てる。	日常生活のさまざまな場面で、これまでの学習を役立てる。	漢字と平仮名の調和を考え、行の配置をくふうして書く。	自分の好きなことばを探して、行書で配置よく書く。
	*色紙や短冊の書き方を理解して書く。 *配列・配置に気をつけて書く。	*配置を考えて、長半紙にのびのびと書く。 *自分の好きなことばを選んで書く。	*中学校で学習する漢字(九三九字)が行書で書く *どのようになるか確かめる。	*これまで学習したことを生かして、設問について適切に答える。 *これまで学習したことを整理する。 *これまで学習したことを思い出しながら、ことばを選んで書く。	*生活を豊かにするために、書写で学習したことをどのように生かすかを考える。 *一筆せん、カード、メモ、ホワイトボード、郵便小包、包み紙、エアーメールなどの書き方に慣れる。	*生活を豊かにするために、書写で学習したことをどのように生かすかを考える。 *一筆せん、カード、メモ、ホワイトボード、郵便小包、包み紙、エアーメールなどの書き方に慣れる。	*散らし書きについて理解し、行の高低・行間・余白の取り方などを考えて書く。	*白紙に、縦書きや横書きで、配置に気をつけて書く。
伝(2)ア			書写力の確実な定着	伝(2)ア 書写力の確実な定着	伝(2)ア 書写の日常化	伝(2)ア 古典学習との関連		伝(2)ア

